

平成 22 年 6 月 1 日
M C - 1 0 0 4 7

各 位

財団法人 中東協力センター
専務理事 河野 秀樹

平成 22 年度「中東産業事情視察ビジネスミッション」参加者募集のご案内

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当財団の事業に対し格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当財団では、中東における政治・経済事情、ビジネス環境等に関する幅広い知識の習得、及び現地政府機関、企業関係者、その他関係機関との人的関係の構築を図り、将来のビジネス形成に役立てて頂くことを目的とした、「中東産業事情視察ビジネスミッション」を企画致しましたのでご案内申し上げます。

参加を希望される方は、別添申込書に必要事項をご記入の上、6 月 30 日（水）迄にファックスにてお申込み下さいますようお願い申し上げます。なお、誠に勝手ながら、参加者は申込み順とし、定員（13 名）に達しました場合には、申込みを締め切らせて頂きますこと、ご理解頂きますようお願い申し上げます。

敬具

添付資料：

- 別添-1：平成 22 年度 中東産業事情視察ビジネスミッション実施要領
- 別添-2：平成 22 年度 中東産業事情視察ビジネスミッション日程（案）
- 別添-3：平成 22 年度 中東産業事情視察ビジネスミッション参加申込書

平成 22 年度 中東産業事情視察ビジネスミッション実施要領

1. 主催： 財団法人 中東協力センター

2. 日程： 平成 22 年 7 月 30 日(金)～ 8 月 11 日(水) 13 日間

3. 視察概要：

(1) 視察の目的

中東地域では原油収入の増大による国内経済の拡大や急激な人口増加を背景に、自動車、家電製品、サービス等の非エネルギー部門の需要が高まりつつあり、新たなビジネスチャンスも期待されています。本ビジネスミッションでは、現地の政治・経済状況やビジネス環境等、中東地域に対する幅広い知識を習得するとともに、現地機関／企業関係者との人的関係の構築を図り、将来のビジネス形成に資することを目的とします。

(2) 主な訪問先(予定) ※詳細は別添 2 をご参照願います。

サウジアラビア	みずほりヤド、ユニチャーム、イエローハット、 Petro Rabigh (あるいは Rabigh Conversion Industrial Park) 在ジェッダ日本国総領事館 (最大の産油国であり、産業多角化を目指している)
エジプト	投資フリーゾーン庁、東芝、住友電装 (近年投資環境が改善、製造拠点としての位置づけ)
トルコ	トルコ投資庁、トヨタ自動車、ブリヂストン (自動車中心に欧州向け製造拠点としての位置づけ)
U.A.E.	DIFC、ドバイ商工会議所、フリーゾーン庁 (発展の象徴。多分野での日本企業進出の可能性大)

本年度は、8 月 9 日(月)及び 10 日(火)の 2 日間、アブダビで開催予定の「第 35 回中東協力現地会議」にも、ご参加頂く計画としております。

4. 募集人員：

10～13 名程度(先着順)。【当センターより 2 名が随行致します。】
尚、申込者数が 10 名に満たない場合には中止となる場合がございます。

5. 参加費用：

1 名につき、65 万円(当センター賛助会員企業)／ 75 万円(非賛助会員企業)

当該費用には渡航費(ビジネスクラス)、滞在費(4つ星以上、朝食付)、現地バス代、情報交換会費、ガイド費、訪問先土産代、団体行動時のホテル／バスへのチップを含みますが、

昼食代、情報交換会以外の夕食代、旅行保険(各自、必要額の保険を付保願います)、その他上記以外の費用は含まれません。

6. 参加資格:

次の要件に適合する方とさせていただきます。

- ・中東に関心を持つ企業・団体の経営企画部門、海外／国際部門、経営戦略部門等を担当する役員からマネージャーレベル、またはそれに準ずる方(女性のご参加も可能です)。
- ・当センターが事前に承認した場合を除き、日本出発時から帰国時まで団体行動をとることが可能な方(出発前に、参加企業と当センターの間で覚書を締結させていただきます)。
- ・英語での自己紹介、質疑応答が可能な方。
- ・ミッション実施に支障のない健康な方(持病をお持ちの方、ご高齢の方のご参加はお受けできない場合もございます)。

7. 旅券:

参加ご希望の方でパスポートをお持ちでない方、あるいは次の条件の何れかに該当する方は、申し込み締切日までにパスポートの取得・更新をお願い致します。

- ・ パスポートの残存有効期間が現地入国時に6ヶ月以上ない方
- ・ パスポートにイスラエルの査証記録のある方
- ・ パスポートの余白が見開きで2ページ以上ない方(増補可)

8. 申込方法、期間、照会先:

申込方法 : 添付の申込書に必要事項をご記入の上、ファックスにてご送付下さい。

申込期間 : 平成22年6月1日(火)～平成22年6月30日(水)

照会先 : 本件に関するご質問等は下記までご連絡願います。

財団法人 中東協力センター TEL : 03-3237-6722 FAX : 03-3237-8018

担当: 辻 (tsuji@jccme.or.jp)

坂田(sakata@jccme.or.jp)

細田(hosoda@jccme.or.jp)

以上

平成 22 年度 中東産業事情視察ビジネスミッション日程(案)

	日付	訪問先	宿泊地
1	7月30日(金)	11:00 成田発(CX501) 14:50 香港着 16:05 香港発(CX743) 20:00 リヤド着	リヤド Sheraton Riyadh
2	31日(土)	AM JETRO リヤドによるブリーフィング PM みずほリヤド、サウジ企業訪問 夜 在リヤド日本人会との情報交換会	リヤド Sheraton Riyadh
3	8月1日(日)	AM ユニチャーム工場視察 PM イエローハット店舗視察 16:30 リヤド発 18:00 ジェッダ着(SV1057)	ジェッダ Sheraton Jeddah
4	2日(月)	AM Petro Rabigh プラント視察 PM ジェッダ商工会議所訪問 18:30 ジェッダ発 20:45 カイロ着(MS672)	カイロ Ramses Hilton
5	3日(火)	AM JETRO カイロによるブリーフィング PM 投資フリーゾーン庁訪問 夜 在カイロ日本商工会との情報交換会	カイロ Ramses Hilton
6	4日(水)	AM 東芝工場視察 PM 住友電装工場視察 16:50 カイロ発 19:00 イスタンブール着(MS735)	イスタンブール Taksim Keban
7	5日(木)	AM JETRO イスタンブールによるブリーフィング PM トルコ投資庁訪問	イスタンブール Taksim Keban
8	6日(金)	AM トヨタ自動車工場視察 PM ブリヂストン工場視察 夜 在イスタンブール商工部会との情報交換会	イスタンブール Taksim Keban
9	7日(土)	16:30 イスタンブール発 21:45 ドバイ着(EK124)	ドバイ Four Points By Sheraton
10	8日(日)	AM JETRO ドバイによるブリーフィング、DIFC 訪問 PM ドバイ商工会議所、フリーゾーン庁訪問 陸路 アブダビに移動	アブダビ InterContinental
11	9日(月)	終日 中東協力現地会議聴講	アブダビ InterContinental
12	10日(火)	終日 中東協力現地会議聴講 23:35 アブダビ発 翌日 11:40 香港着(CX738)	機中
13	11日(水)	15:10 香港発 20:25 羽田着(CX500)	

CX:キャセイパシフィック航空、SV:サウジアラビア航空、MS:エジプト航空、EK:エミレーツ航空

*フライト、ホテル、現地訪問先は予告なく変更する場合があります。

平成22年度 中東産業事情視察ビジネスミッション参加申込書

平成22年 月 日

財団法人 中東協力センター行 【FAX: 03-3237-8018】

下記の者を参加させたく、申込みます。

(申込責任者)

所属団体名

役 職 名

氏 名 印

参加者名	(ふりがな) 漢 字	(FAMILY)	(FIRST)	生年 月 日	昭和 年 月 日 (西暦 年生れ)
	ローマ字(*1)				(満 歳)
現住所	(ふりがな) 〒	(TEL)			
本籍地	(ふりがな)				既婚/未婚
宗 教(*2)	Buddhist / Muslim / Christian / _____ (宗派:)				
勤 務 先	(貴社名和文)				
	(貴社名英文)				
	(所在地) 〒				
	ご連絡先	電話:	ファックス:		
		Eメール:			
所属・役職名	(和文)				
	(英文)				
最 終 学 歴	年 月				卒業
	(学校名英文)				
旅 券 (パスポート)	旅券番号:			発行年月日: 年 月 日	
	発行地:			有効期間: 発行日より 年間	
両親氏名(*3) (ローマ字のみ)	実父	(FAMILY)	(FIRST)	実母	(FAMILY) (FIRST)
国内連絡先	勤務先	氏名			所属 (TEL)
	留守先	氏名 (続柄)			(TEL)

(*1) パスポートと同じ綴りとして下さい。

(*2) 入国査証取得に必要ですのでご記入下さい。(「無宗教」は避けてください)

(*3) 死亡の場合もご記入下さい。

本紙にてお預かりした個人情報、当センターにて適正に管理させていただきます。